



ハトダヨ
2023年
6月号

函館市中央図書館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL:0138-35-5500 FAX:0138-35-5525

函館市中央図書館だより

第85号 令和5年6月1日 発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和5年5月20日現在、予約回数の多かった本をご案内しています

- 1 汝、星のごとく 凧良 ゆう／著
- 2 魔女と過ごした七日間 東野 圭吾／著
- 3 しろがねの葉 千早 茜／著
- 4 教誨 袖月 裕子／著
- 5 #真相をお話しします 結城 真一郎／著
- 6 光のところにいてね 一穂 ミチ／著
- 7 おいしいごはんが
食べられますように 高瀬 隼子／著
- 8 老害の人 内館 牧子／著
- 9 ハヤブサ消防団 池井戸 潤／著
- 10 黄色い家 SISTERS
IN YELLOW 川上 未映子／著

図書館俳句ポスト受賞者

2月俳句ポストへ応募された中から選ばれた
作品です。お題は「猫の恋」。

佳作

プログラム刷り上げ春のコンサート
猫の子や生まれた家の鈴を付け
病室で鶴折る指も春を待つ
もう一センチ横にずらすや立ち雛

松浦学
田川管子
練合陽子

入選

あはあはと膨らむ空や鶯餅

安福巖

小野寺礼子



夏休みこどもイベント参加者募集!

夏休みこども図書館員

日時：第1回 7月31日(月) 9時~12時
第2回 8月1日(火) 9時~12時
対象：函館市内の小学校5・6年生
各12名(計24名)
内容：本の貸出・返却や棚の整理、ブックコート
かけ等の体験
申込：中央図書館窓口、または電話にて受付
(TEL:0138-35-5500 担当まで)
募集期間：**7月8日(土) 9:30より**
定員となり次第締切

小学生!夏休み工作会

日時：7月29日(土) ①10:00~10:30
②10:40~11:10
③11:20~11:50
対象：全ての小学生 各12名(計36名)
内容：海の生き物ペーパークラフト作り
申込：中央図書館窓口、または電話にて受付
(TEL:0138-35-5500 担当まで)
募集期間：**7月6日(木) 9:30より**
定員となり次第締切

詳しくは館内のチラシ・ポスターをご覧ください

ハトダヨにしか
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

スタッフのおすすめ本

場所：A25～30
請求記号：F7キ

タイトル：「ひとり旅日和」

著者：秋川 滝美 出版社：KADOKAWA (2019年10月)

人見知り非要領の悪い主人公の日和。職場でも怒られてばかり。そんな日和が先輩の助言を受けながら、気晴らしに初めての一人旅へ勇気をもって出かけます。旅先ではパワースポット巡りや美味しい地酒・料理を満喫し、少しずつ旅の楽しさに気づきつつ日和自身も成長していきます。日和と一緒に各地の名所やグルメを疑似体験してみてもうどうでしょう。

次巻には函館にも足を延ばしますので、一層リアリティが感じられると思います。

場所：A35～36
請求記号：748ウメ

タイトル：「のと」

著者：梅 佳代 出版社：新潮社 (2013年4月)

変顔をする子どもたち、ちょっと気の抜けたような表情の大人たち、絶妙なポーズの犬…。ページをめくると思わずクスリと笑ってしまいそうな写真が広がります。写真を撮ったのは梅佳代さん。日常の中のユーモアな一瞬を切り取った作品を得意とする写真家です。そんな彼女が故郷である石川県の能登を写したのがこの本。何気ない、けれど絶妙な瞬間が写った人々の姿は自分の故郷ではないのにどこか懐かしさを感じさせてくれます。忙しい日常の中で一息つきたい人にお勧めの一冊です。

場所：児童 23～25
請求記号：933カネ

タイトル：「エルマーのぼうけん」

作：ルース・スタイルス・ガネット 出版社：福音館書店 (1997年5月)

仲良くなった猫への、かあさんの冷たい仕打ちにがっかりしたエルマーは家を抜け出します。猫が昔出会ったというかわいそうなりゅうの子どもを助けるために、単身どうぶつ島への冒険へ出かけることにしました。旅の途中、色々なピンチに襲われるエルマー。はたして彼はりゅうの子どもを助けることができるのでしょうか？

世界中で読み継がれているこのお話。大人が読んででも楽しいので、そろそろ絵本から物語へステップアップしようかというお年頃のお子さまへの読み聞かせにも楽しいのではと思います。(少しずつ読まないとのどがカラカラになりますのでご注意ください！)

館長随想(十五)



館長に着任して以来、来館される皆さんに優しい図書館を目指してきました。取り揃える本もそうですが、施設面でご負担のないよう心がけてまいりました。

トイレは男女のトイレのほか、「だれでもトイレ」があります。車椅子、視覚障がい、お子さん連れ、高齢者、オストメイトをお使いの方はもちろんのこと、どなたでもお使いいただけるトイレです。昔は多目的トイレという名称で使っておりましたが、表現を柔らかくし、どなたでも気軽にお使いいただけるようにしております。北欧では男女の別なく公衆トイレが設置されていると聞いたことがあります。日本ではまだ例は少なく、「だれでもトイレ」を設置しております。

一方、身障者用の駐車場3台分がありますが、こちらはお使いいただけるのは「身障者」のみとなります。身体・心身に障がいをお持ちの方、妊娠されている方、歩行困難な高齢者の方などが該当します。入口近くに設置し、ご利用される方がすぐに図書館に入れるようにしております。

中には該当されない方が利用されて、本当に利用されたい方が利用できないときもあり、図書館からお声がけさせていただくことがあります。ヘルプマーク、マタニティマークなどありますが、必ずしもつけていらつしやる方ばかりではなく、気が付かず、お声をかけてしまう場合もあり、申し訳なく思っております。

トイレの利用、駐車場の利用について皆さんに知ってもらい、いらつしやるすべての方が気持ちよく利用しお帰りいただきたいです。とくに駐車場のご利用については十分ご理解いただければ幸いです。

(館長 落合 仁子)

デジタル資料館 紹介

デジタル資料館で名所探訪

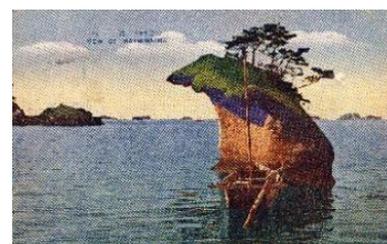
デジタル資料館では、函館だけではなく、日本各地の古い絵葉書が公開されています。検索画面で「名所」というキーワードを入力し、絵葉書にチェックを入れて検索してみてください。意外な名所のレトロなポストカードに出会えますよ。



(金沢市街) 堤町通 (pc030478)



(大阪名所) 堺筋 (pc040531)



(松島名所) 兜島 (pc010834)

本の寄贈について

函館市中央図書館では、みなさまからの寄贈を受け付けています。

- ご自宅にある不要になった本などは、取扱いを図書館に一任していただき、本をカウンターにお持ちいただいた場合に寄贈をお受けしております。
- 汚れや傷み、書き込みのあるもの、出版後10年を経過したもの、漫画、雑誌、ビデオやDVD、CD、参考書や問題集、文学全集などの寄贈はご遠慮ください。
- 既に図書館で所蔵している本はお受けできない場合があります。
- 多数の本を寄贈しようとお考えの場合は、直接カウンターにお持ちになる前に、一度中央図書館にお問い合わせください。
- ブックポストなどに寄贈本をお入れいただいても、すべて落とし物として回収されてしまいます。寄贈いただける本は直接カウンターにお持ちくださいますようお願いいたします。
- ご寄贈いただいた本の取り扱いにつきましては、ご希望に添えない場合もございます。図書館に一任させていただける場合のみご寄贈をお願いします。また、既にご寄贈いただいた本に関するお問合せや返却にはお答えしかねます。
- 中央図書館では、函館・道南に関する著作物を積極的に収集しています。出版などされることがありましたら、ぜひ図書館にお知らせください。